



2025年 10月

病児保育だより



厳しい暑さも少しずつ落ち着き、朝夕は過ごしやすくなってきました。
暑さによる疲れと、昼夜の寒暖差で体調を壊しやすい時期でもあります。
手洗いうがいはもちろん、食事や睡眠も十分にとり健康管理に気を付けていきましょう。

マイコプラズマ感染症について

発熱や頭痛、全身倦怠感など一般的な風邪症状があらわれた後、3～5日ほど経ってから咳がはじめることが一般的です。咳は時間が経つにつれてだんだん強くなります。発疹を伴ったり、幼児は鼻水が出たりすることで中耳炎をおこすこともあります。子どもは軽症のまま治ることが多いとされていますが、肺炎を起こして重症化することもある為、注意して経過をみることも大切です。

★おもな症状

発熱（38℃以上）、咽頭痛、全身倦怠感、頭痛、咳など。咳は熱が下がった後も数週間に渡って長く続くことが特徴です。

★治療法

軽症の場合は自然治癒することもあります。症状が長引く場合は、症状に合わせた対処療法や適切な抗菌薬の投与を受けることが重要です。

★潜伏期間・感染経路

潜伏期間は、1～3週間程度
飛沫感染…咳やくしゃみなど飛沫を吸込むことで感染します。
接触感染…感染者との接触によって感染が広がります。

★出席停止の目安

発熱がなく全身状態が良好で、咳が落ち着き日常生活に支障がないと医師に判断された場合に登園・登校が可能です。

◆9月にご利用された方の病気◆

- おたふく風邪
- 中耳炎
- RSウイルス
- 咽頭炎
- 骨折
- 扁桃炎
- 気管支炎

いけだ小児科

お気軽にお問い合わせください

☎080-8587-6253

